

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設及び濃縮施設の新規制基準適合性に関する面談」

2. 日時：令和5年9月4日（月） 15時40分～16時10分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

大柿 副社長執行役員 再処理・MOX 設工認総括責任者

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者

松本 執行役員 技術本部副本部長（土木建築） 他4名

濃縮事業部 副事業部長

九州電力株式会社

テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部 副本部長

5. 要旨

（1）日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、本日の審査会合を踏まえた、再処理施設、MOX 施設及び廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請（以下「設工認」という。）並びに濃縮施設の保安規定変更認可申請に関する対応等について説明があった。

（2）原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

- ・設工認については、日本原燃全体で作業目的等の共通認識をもって対応していくよう、ステアリングチームとしての役割を十分に認識し対応すること。
- ・保安規定については、審査会合でも指摘したとおり許認可等の内容の理解や対応の意識の低さが懸念される。今後同様のことがないよう、日本原燃の中でしっかりと対応すること。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他  
なし